

C

圧力制御弁

PRESSURE CONTROLS

機種	JIS 油圧図記号	最 高 使用圧力 MPa	最 大 流 量 L/min																掲 載 ページ			
			1	2	3	5	10	20	30	50	100	200	300	500	1000	2000						
パイロットリリーフ弁		25	DT DG	01														205				
直動形リリーフ弁		21	DT/DG														02	207				
パイロット作動形 リリーフ弁		25															BT/BG	03	06	10	209	
低騒音形リリーフ弁		25															S-BG	03	06	10	213	
リリーフ弁 (高圧形)		35															B3G		03	06	216	
電磁切換弁付リリーフ弁		25															BST/BSG	03	06	10	219	
電磁切換弁付リリーフ弁 (高圧形)		35															B3SG		03	06	224	
H/H C 形圧力制御弁		21	HT/HG HCT/HCG														03	06	10	HF16 HCF16	227	
減 圧 弁 チェック弁付減圧弁		21	RT/RG RCT/RCG														03	06	10	RF RCF	16	238
バランスング弁		03:14 06:25	RBG														03	06			245	
ブレーキ弁		25	UBGR														03	06	10		249	
アンロードリリーフ弁		21	BUCG															06	10		249	
半導体形圧力スイッチ		35	JT-02																		250	
プレッシャモニタリング システム		20 35																			252	

使 用 油

■ 種 類

下表に示す作動油がご使用になれます。
いずれの作動油をご使用になっても、仕様などには変わりありません。

石 油 系 作 動 油	ISO VG 32または46相当品をご使用ください。
合 成 作 動 油	りん酸エステル系または脂肪酸エステル系をご使用ください。 ただし、りん酸エステル系の場合にはシール類が特殊（ふっ素ゴム）となりますので、 モデル番号の頭に「F-」を付してご指定してください。
水 成 形 作 動 油	水-グリコール系をご使用ください。

注) 上記以外の作動油をご使用の場合には、別途ご相談ください。

なお、半導体形圧力スイッチはりん酸エステル系およびW/O形エマルジョン系作動油に対しても標準品がご使用になれます。

■ 粘度と油温

下表に示す粘度と油温の両条件を満足させる範囲でご使用ください。

名 称	粘 度	油 温
パイロットリリーフ弁 直動形リリーフ弁 パイロット作動形リリーフ弁 低騒音形リリーフ弁 リリーフ弁 電磁切換弁付リリーフ弁 ^{②)}	15~400 mm ² /s	-15~+70℃
半導体形圧力スイッチ	15~400 mm ² /s	-20~+70℃

注) ショック防止弁付(例: A-BSG/B3SG) の場合は、粘度 15~200 mm²/s の範囲でご使用ください。

■ 異物の混入防止について

使用中の異物はしばしば弁の正常な作動を妨げますので、使用油を常に清浄（汚染度：NAS1638-12 級以内）に保つとともに25 μm以下の管路用フィルタをご使用ください。

使用上の注意

■ ドレン配管について

ドレンポートは大気圧に近い低い背圧で、必ず直接タンクへ接続してください。
この処理を怠ると弁が正常に作動せず、系統の圧力が無限に上昇し重大事故を起こす危険があります。

モデルチェンジ製品の新旧互換性について

下表の機種モデルチェンジを実施しております。

名 称	モ デ ル 番 号		取付の 互換性	主 な 変 更 内 容	掲 載 ペ ー ジ
	旧	新			
電 磁 切 換 弁 付 リ リ ー フ 弁	BS※-03,-47	BS※-03,-48	④	●パイロット弁のモデルチェンジ (DSG-01, 60→70デザイン) ●仕様には変更ありません。また、取付 寸法にも変更はありません。	—
	BS※-06,-47	BS※-06,-48			
	BS※-10,-47	BS※-10,-48			